

安全データシート

作成日: 2024年10月10日

改訂日: 2025年07月26日

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称:	フィニッシュアップ艶有 (FINISH UP POLYURETHANE GLOSS)
製品コード:	3603410～
整理番号:	
供給者の会社名:	株式会社キャンディルデザイン
住所:	神奈川県川崎市宮前区有馬8丁目3-11
担当部門:	
電話番号:	044-863-9112
緊急連絡先:	
FAX番号:	
製造者の会社名:	Mohawk Finishing Products Division of RPM Industrial Coatings Group
住所:	
担当部門:	
電話番号:	
緊急連絡先:	
FAX番号:	
推奨用途:	表面処理または保護
使用上の制限:	推奨用途以外の使用は専門家の判断を仰ぐこと

2. 危険有害性の要約

GHS分類 GHS分類に該当するデータは得られていない。

GHSラベル要素

絵表示 なし

注意喚起語 なし

危険有害性情報
データなし

注意書き

安全対策 データなし

応急措置 データなし

保管 データなし

廃棄

データなし

GHS分類に関係しない
またはGHSで扱われない
他の危険有害性

混合物の4%は、急性毒性が不明な成分で構成されています。

3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区別： 混合物

化学名または一般名

化学名または一般名	濃度または濃度範囲	(化審法)	(安衛法)	CAS RN®
2, 2, 4 -トリメチルペンタン-1, 3 -ジオールモノイソブチラート	1 ≦ ～ ≦ 5%	2-778、2-4161	既存	25265-77-4
1 -メチル- 2 -ピロリドン	1.33%	5-113	8-(1)-1013	872-50-4
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル	1 ≦ ～ ≦ 5%	2-426、7-97	既存	34590-94-8
トリエチルアミン	0.99%	2-141	既存	121-44-8

4. 応急措置

吸入した場合： 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師の診察、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合： 多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合： 医師の診察／手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合： 眼の刺激が続く場合： 医師の診察／手当てを受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師の診察、手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状： データなし

応急措置をする者の保護に必要な注意事項： データなし

医師に対する特別な注意事項：
データなし

5. 火災時の措置

適切な消火剤： 粉末消火剤、噴霧水、泡消火剤、乾燥砂、炭酸ガス

使ってはならない
消火剤： 棒状注水

特有の危険有害性： 火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガス、煙霧を発生するおそれがある。
消火水は汚染を引き起こすおそれがある。

特有の消火方法： 消火活動は風上から行う。
火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。
移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。
危険でなければ火災区域から容器を移動する。
安全に対処できるならば着火源を除去すること。
消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。

消火を行う者の特別な保護具及び予防措置： 自給式呼吸器（SCBA）眼や皮膚を保護する耐熱性の完全防護服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置： 第VIII節に記載の保護具に関する推奨事項に従うこと
保護具の必要性は、本SDSに記載された情報及び漏洩によって生じる特殊な状況（漏洩した物質、漏洩量、漏洩が発生した区域、漏洩対応にあたる従業員の訓練および専門知識を含む）に基づいて評価すること

環境に対する注意事項： 漏洩した製品が公共の排水システムや開放水路に流入しないようにすること

封じ込め及び浄化の方法及び機材： 漏出物を封じ込め、不活性材料（乾燥砂、土、珪藻土、バーミキュライトなど）で吸収し、行政の規制に従って密閉できる容器に回収する。

二次災害の防止策： 環境規制に従って汚染された物体及び場所をよく洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策：『 8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項：使用前に取扱説明書を入手すること。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
取扱後は...をよく洗うこと。

接触回避：『 10. 安定性及び反応性』を参照。
特別な場合があれば、他も記載する
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面／...を着用すること。

衛生対策： 取扱い後および飲食前には手をよく洗うこと

保管：

安全な保管条件： 施錠して保管すること。

安全な容器包装材料： データなし

8. ばく露防止及び保護措置

化学名または 一般名	管理濃度	許容濃度 (産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
N-メチル-2-ピロリドン	設定なし	N-メチル-2-ピロリドン 1ppm 4mg/m3	設定なし
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル	設定なし	設定なし	TLV-TWA 50ppm
トリエチルアミン	設定なし	設定なし	TLV-TWA 0.5ppm TLV-STEL 1ppm

化学名または 一般名	厚生労働大臣が定める 濃度の基準	
	八時間濃度 基準値	短時間濃度 基準値／天井値
1-メチル-2-ピロリドン	1ppm	設定なし
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル	50ppm	設定なし

設備対策： データなし

保護具：

本製品は不浸透性保護具着用が義務付けられている

呼吸用保護具： NIOSH認定の呼吸用保護具を使用すること

手の保護具：	耐薬品性手袋を着用すること
眼、顔面の保護具：	飛散またはスプレーによる眼・顔面への接触が生じる可能性がある場合は、耐薬品性メガネおよびゴーグル、フェイスシールドを着用すること
皮膚及び身体の保護具：	必要に応じて、耐薬品性の安全靴、エプロンまたは全身スーツ等の防護服を着用すること
特別な注意事項：	適切な保護措置を講じることにより、製品およびその蒸気、ミスト、粉じんへの接触を避けることが望ましい 取り扱い後および飲食前には十分に手洗いを行うこと

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：	液体
形状：	白濁液体
色：	無色透明
臭い：	無臭～極めて微弱な臭い
融点/凝固点：	測定せず
沸点又は初留点及び沸点範囲：	測定せず
可燃性：	燃焼を支持しない
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：	測定せず
引火点：	93 °C > 200°F (> 93°C)
自然発火点：	測定せず
分解温度：	測定せず
pH：	8.2
動粘性率：	測定せず
溶解度：	データなし
n-オクタノール/水分配係数（対数値）：	データなし
蒸気圧：	データなし
密度及び／又は相対密度：	1.026 g/cm3
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性：	データなし
化学的安定性：	光により変質するおそれがある。
危険有害反応可能性：	通常の処理ではなし。
避けるべき条件：	高温と直射日光

混触危険物質： 強酸化剤
強酸
強アルカリ

危険有害な分解生成物： データなし

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	区分に該当しない 2, 2, 4 - トリメチルペンタン - 1, 3 - ジオールモノイソブチラート (1 ≦ ～ ≦ 5%) : 区分に該当しないため、計算対象外とした 1 - メチル - 2 - ピロリドン (1.33%) : 区分に該当しないため、計算対象外とした ジプロピレングリコールモノメチルエーテル (1 ≦ ～ ≦ 5%) : 区分に該当しないため、計算対象外とした トリエチルアミン (0.99%) : $0.99\% / 460 = 0.002152$ (出典: NITE) 毒性値計算の合計 = 0.002152 $ATEmix = 100 / 0.002152 = 46468.401487$ ATEmixの計算値が $46468.401487 > 5000$ であるため、区分に該当しない
急性毒性（経皮）	区分に該当しない 2, 2, 4 - トリメチルペンタン - 1, 3 - ジオールモノイソブチラート (1 ≦ ～ ≦ 5%) : 区分に該当しないため、計算対象外とした 1 - メチル - 2 - ピロリドン (1.33%) : 区分に該当しないため、計算対象外とした ジプロピレングリコールモノメチルエーテル (1 ≦ ～ ≦ 5%) : 区分に該当しないため、計算対象外とした トリエチルアミン (0.99%) : $0.99\% / 415 = 0.002386$ (出典: NITE) 毒性値計算の合計 = 0.002386 $ATEmix = 100 / 0.002386 = 41911.148365$ ATEmixの計算値が $41911.148365 > 5000$ であるため、区分に該当しない
急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない（分類対象外） GHS定義による気体ではない
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない 【ppmV（採用）】 トリエチルアミン (0.99%) : $0.99\% / 2600 = 0.000381$ (出典: NITE) 毒性値計算の合計 = 0.000381 $ATEmix = (100 - 11.33) / 0.000381 = 232729.658793$ ATEmixの計算値が $50000 < 232729.658793$ であるため、区分に該当しない 加えて、毒性未知成分の合計が $11.33\% \geq 0.1\%$ であるため、分類できないとした 【mg/L（参考）】 トリエチルアミン (0.99%) : $0.99\% / 10.76 = 0.092007$ (出典: NITE) 毒性値計算の合計 = 0.092007 $ATEmix = (100 - 11.33) / 0.092007 = 963.73102$ ATEmixの計算値が $50 < 963.73102$ であるため、区分に該当しない 加えて、毒性未知成分の合計が $11.33\% \geq 0.1\%$ であるため、分類できないとした
急性毒性（吸入：粉じん・ミスト）	分類できない 2, 2, 4 - トリメチルペンタン - 1, 3 - ジオールモノイソブチラート (1 ≦ ～ ≦ 5%) : 区分に該当しないため、計算対象外とした

1-メチル-2-ピロリドン（1.33%）：区分に該当しないため、計算対象外とした
毒性未知成分の合計が5.99% ≧ 0.1%であるため、分類できないとした

皮膚腐食性・刺激性

区分に該当しない

区分2: 1-メチル-2-ピロリドン, 含有率 1.33%（出典：NITE）
区分2の成分合計が1%以上10%未満であるため、区分3に該当。
JISでは区分3を採用していないため、区分に該当しないとした
加算方式より区分がつかないため、区分に該当しないとした

眼に対する重篤な
損傷・眼刺激性

区分に該当しない

呼吸器感作性

分類できない

製品は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。

皮膚感作性

分類できない

成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。

生殖細胞変異原性

分類できない

成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。

発がん性

分類できない

濃度限界判定の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。

生殖毒性

区分に該当しない

生殖毒性・授乳影響

—

授乳影響に関するデータが存在しない。

特定標的臓器毒性
（単回ばく露）

分類できない

トリエチルアミン（中枢神経系）は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。

区分計算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が1%以上存在するため、分類できない。

以下、各物質ごとの区分情報

区分1: トリエチルアミン, 含有率 0.99%, 臓器：中枢神経系（出典: NITE）

区分3: 1-メチル-2-ピロリドン, 含有率 1.33%, 臓器：麻酔作用（出典: NITE）

区分3: ジプロピレングリコールモノメチルエーテル, 含有率 1 ≦ ～ ≦ 5%, 臓器：麻酔作用（出典: NITE）

区分3: ジプロピレングリコールモノメチルエーテル, 含有率 1 ≦ ～ ≦ 5%, 臓器：気道刺激性（出典: NITE）

区分3: トリエチルアミン, 含有率 0.99%, 臓器：気道刺激性（出典: NITE）

分類できない: 2, 2, 4-トリメチルペンタン-1, 3-ジオールモノイソブチレート, 含有率 1 ≦ ～ ≦ 5%（出典: NITE）

特定標的臓器毒性
(反復ばく露)

分類できない

1-メチル-2-ピロリドン(神経系)は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。

1-メチル-2-ピロリドン(肺)は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。

1-メチル-2-ピロリドン(肝臓)は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。

1-メチル-2-ピロリドン(骨髄)は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。

トリエチルアミン(呼吸器)は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。

区分計算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が1%以上存在するため、分類できない。

以下、各物質ごとの区分情報

区分2: 1-メチル-2-ピロリドン, 含有率 1.33%, 臓器: 神経系 (出典: NITE)

区分2: 1-メチル-2-ピロリドン, 含有率 1.33%, 臓器: 肺 (出典: NITE)

区分2: 1-メチル-2-ピロリドン, 含有率 1.33%, 臓器: 肝臓 (出典: NITE)

区分2: 1-メチル-2-ピロリドン, 含有率 1.33%, 臓器: 骨髄 (出典: NITE)

区分2: トリエチルアミン, 含有率 0.99%, 臓器: 呼吸器 (出典: NITE)

分類できない: 2, 2, 4-トリメチルペンタン-1, 3-ジオールモノイソブチラート, 含有率 1 ≦ ~ ≦ 5% (出典: NITE)

誤えん有害性

分類できない

データ不足のため、分類できないとした。

その他

【曝露経路の可能性】

主要な曝露経路: 情報なし

12. 環境影響情報

水生環境有害性短期
(急性):

区分に該当しない

方式1: 全栄養段階の毒性値データが揃っている成分が2つ以上存在しないため、方式1の実施基準に該当しない。

方式2: 成分ごとに1番強い毒性値を採用し、区分を求める

$5.99\% / x = (5\% / 18.4) + (0.99\% / 7.97)$

加算式の値 $x = 15.1280\text{mg/L}$

以上より、区分: 区分3、毒性乗率M: 0

区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しない

方式3: 成分加算のみにより、区分を求める

区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しない

区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しないとした。

水生環境有害性長期
(慢性):

区分に該当しない

方式1: 全栄養段階の毒性値データが揃っている成分が2つ以上存在しないため、方式1の実施基準に該当しない。

方式2: 成分ごとに1番強い毒性値を採用し、区分を求める

$7.32\% / x = (5\% / 3.28) + (1.33\% / 12.5) + (0.99\% / (0.1 \times 1.1))$

加算式の値 $x = 0.6886\text{mg/L}$

以上より、区分: 区分3毒性乗率M: 0

区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しない

方式3: 成分加算のみにより、区分を求める

区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しない
区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しないとした。

生態毒性：	データなし
残留性・分解性：	データなし
生体蓄積性：	データなし
土壌中の移動性：	データなし
オゾン層への有害性：	分類できない 分類できない 本成分はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。
その他：	【その他の情報】 生態情報: 本物質の生態学的評価は実施されていないが、政府の承認・許可なしに製品を環境中に放出しないこと

13. 廃棄上の注意 残余廃棄物：

廃棄においては、廃掃法及び関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装：	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
-----------	---

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	データなし
品名：	データなし
クラス：	データなし
容器等級：	データなし
副次的危険性：	データなし
海上規制情報：	非規制
海洋汚染物質：	データなし
MARPOL 73/78、附属書 II、	データなし
IBCコードに従ってばら積み輸送	
される液体物質：	
航空規制情報：	非規制
国内規制：	
陸上規制情報：	非規制

海上規制情報：	データなし
航空規制情報：	データなし
特別の安全対策：	データなし

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)：	第一種 ・N－メチル－2－ピロリドン ・トリエチルアミン
労働安全衛生法：	名称等を表示すべき危険物及び有害物 ・2，2，4－トリメチルペンタン－1，3－ジオールモノイソブチラート 規則別表第2の1429 令和8年4月1日施行 ・N－メチル－2－ピロリドン 規則別表第2の2108 令和7年4月1日施行 ・1－（2－メトキシ－2－メチルエトキシ）－2－プロパノール 規則別表第2の2189 令和7年4月1日施行 ・トリエチルアミン 規則別表第2の1337 令和7年4月1日施行 名称等を通知すべき危険物及び有害物 ・2，2，4－トリメチルペンタン－1，3－ジオールモノイソブチラート 規則別表第2の1429 令和8年4月1日施行 ・N－メチル－2－ピロリドン 規則別表第2の2108 令和7年4月1日施行 ・1－（2－メトキシ－2－メチルエトキシ）－2－プロパノール 規則別表第2の2189 令和7年4月1日施行 ・トリエチルアミン 規則別表第2の1337 令和7年4月1日施行 化学物質による健康障害防止のための濃度の基準（濃度基準値設定物質） ・N－メチル－2－ピロリドン 令和8年10月1日 ・1－（2－メトキシ－2－メチルエトキシ）－2－プロパノール 令和7年10月1日 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質：皮膚刺激性有害物質 ・トリエチルアミン 令和6年4月1日 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質：皮膚吸収性有害物質 ・N－メチル－2－ピロリドン【N－メチルピロリドン】 令和6年4月1日 ・ジプロピレングリコールメチルエーテル 令和6年4月1日 ・トリエチルアミン 令和6年4月1日
毒物及び劇物取締法：	非該当
化審法：	優先評価化学物質 ・N－メチル－2－ピロリドン ・トリエチルアミン
消防法：	非危険物
大気汚染防止法：	有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質 ・中環審第9次答申(別表1)の129 トリエチルアミン

揮発性有機化合物（VOC）

・法第2条第4項 大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）

海洋汚染防止法：

- ・有害液体物質Y類：イソ酪酸2,2,4-トリメチル-3-ヒドロキシペンチル、N-メチル-2-ピロリドン、トリエチルアミン
- ・有害液体物質Z類：ジプロピレングリコールモノメチルエーテル

16. その他の情報

参考文献：

JIS Z 7252:2019
JIS Z 7253:2019
事業者向けGHS分類ガイダンス(令和元年,経済産業省)
化学物質総合情報提供システム(CHRIP) (NITE)
国際化学物質安全性カード（International Chemical Safety Cards (ICSC)
2020版危険物輸送のための緊急時応急措置指針 容器イエローカードへの適用
危険物船舶運送及び貯蔵規則（21訂版）国土交通省海事局検査測度課
監修
製造元メーカー提供資料

その他：

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。
なお、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
また、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものです。
全ての化学製品は、未知の有害性があり得る為、取り扱いには細心の注意が必要です。
ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。